

最後に思いつきりピアノが弾きたい――

そこには決して過去にしてはいけけない現実があった

「日本の夏」を語り継ぐ企画

ピアノ・ソナタ「月光」による

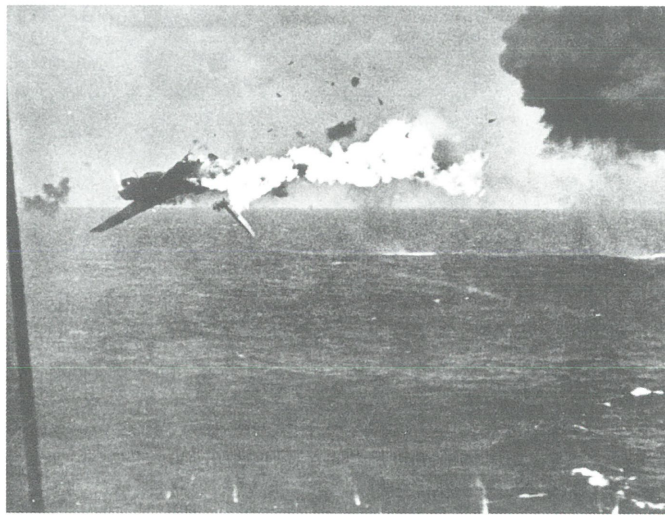
朗読劇

# 月光の夏

原作・脚本／毛利恒之（講談社文庫「月光の夏」より）

演出／鈴木完一郎 原田一樹

出演／山田珠真子 中花子 清川翔三 木野雄大  
ピアノ／根岸弥生



劇団東演

〒155-0033 東京都世田谷区代田1-30-13  
TEL 03(3419)2871 MAIL info@t-toen.com  
URL <http://www.t-toen.com>

写真提供＝毎日新聞社

今こそ、命の重さを次世代に伝えよう——

生きたくても生きることが許されなかった青春!

佐賀県鳥栖市——。戦後四十五年のこの年、鳥栖小学校の古いグラウンドピアノが廃棄されようとしていた。かつて教師をしていた吉岡公子は、そのピアノに忘れられない思い出を秘めていた。そしてピアノを平和の願いの証しとして保存しようという思いから全校集会で生徒たちにその思い出を語る……。

太平洋戦争末期の昭和二十年初夏——。音楽を愛する学徒出身の特攻隊員ふたりが学校に駆けつけ、今生の別れにベートーヴェンのピアノ・ソナタ「月光」を弾き、沖縄の空に出撃していった……。

ピアノ・ソナタ「月光」による

朗読劇

# 月光の夏

原作・脚本／毛利恒之(講談社文庫「月光の夏」より)

演出／鈴木完一郎・原田一樹

心の目で観る感動のドラマを

朗読劇『月光の夏』は、単なる朗読とは違います。ベートーヴェンのソナタ「月光」のピアノ演奏とヘドラーミーディングがおりなす、新機軸のライブ・ステージです。

かつて、ラジオドラマは「心の劇場」と言われました。朗読劇もまた、観客の想像の世界をひろげます。のみならず、人間の息吹が伝わる、臨場感のある生の舞台です。名曲の調べとあいまって胸で聴く、心の目で観る、深い味わいの感動のドラマをおとどけます。戦争犠牲者の鎮魂と平和への祈りをこめて——。

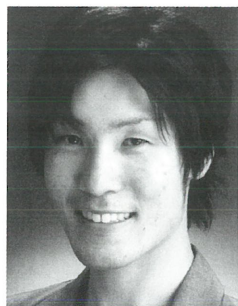
(作者／毛利恒之)



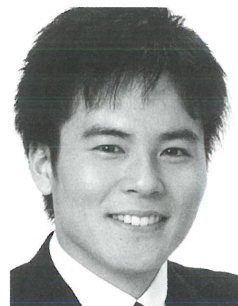
山田珠真子



中 花子



清川翔三



木野雄大



ピアノ／根岸弥生

照明／鶴飼 守 音響／高橋 巖 舞台監督／原野寛之 制作／横川 功

ベートーヴェンの「月光」の演奏が胸に迫って来ます。

「平和の尊さ」「命の重さ」あなたに贈ります、輝きの音色を!

劇団東演と熊本市民劇場で取り組む「日本の夏」を語り継ぐ特別企画

と き 2019年8月7日(水) 開場・午後 6:30 開演・午後 7:00

と ころ くまもと森都心プラザ 5F・プラザホール  
熊本市西区春日 1-14-1 TEL096-355-7400

入 場 料 2,500円・自由席大・高・中 1,000円、小500円

主 催 一劇団東演・熊本市民劇場

連 絡 先 一熊本市民劇場 熊本市中央区練兵町 15-402

TEL096-322-0500 FAX096-322-0501

メールアドレス kumashimin@hi3.enjoy.ne.jp

